学習指導員等の追加配置 (補習等のための指導員等派遣事業)

令和2年度第2次補正予算額(案)232億円

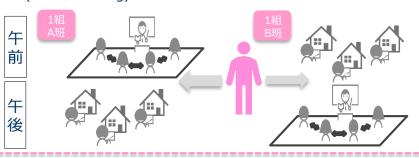




学校再開にあたって3密を避けるための環境づくり等、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図りつつ、 臨時休業中の未指導分の補習等の実施など子供の学びの保障を徹底的にサポートするため、 学校教育活動を支援する人手が必要。このため、令和2年度第1次補正予算に引き続き、

学習指導員を大規模追加配置[61,200人]

学級をグループに分けた分散登校時などの際、家庭学習の準備・提出物の採点、授業準備の補助、複数によるTT 指導 (team-teaching)など、学級担任をサポート



習熟度にばらつきが出やすい教科等について、感染症対策も 兼ねて**習熟度別学習**を実施するために配置



※教育課程内の授業を単独 で学習指導員が行う場合は 教員免許状が必要。

対象 校種 公立の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校

想定 人材 退職教員、教師志望の学生をはじめとする大学生、 学習塾講師、NPO等教育関係者、 地域の方々など幅広い人材

資格 要件 自治体の定めによるが、教員免許状は必須ではない。 (教育課程内の授業を単独で行う場合等は、教員免許状は必要) 内容の定着が不十分な児童生徒に対して個別にきめ細かにフォローできるよう、複数による**TT指導**(team-teaching)実施のために配置

授業の進度や内容の充実度など に応じて、きめ細かく個別にフ オローに入ります。 また、特別な配慮が必要な子供 たちのケアもしていきます。



活用 イメージ (例)

内容の定着が不十分な児童生徒に対して、放課後や長期休業中などを活用した**補習授業**等を実施するために配置



実施主体

都道府県 政令指定都市

補助割合

国 1/3、都道府県・政令指定都市 2/3 ※地方負担分は、地方創生臨時交付金により全額充当予定

補助 対象経費

報酬、期末手当、報償費、交通費·旅費 補助金·委託費

スクール・サポート・スタッフの追加配置

(補習等のための指導員等派遣事業)

令和2年度第2次補正予算額(案)38億円





学校再開にあたって3密を避けるための環境づくり等、

新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで純増する教師等の業務をサポートし、 教師が子供の学びの保障に注力できるようにするため、

緊急的にスクール・サポート・スタッフを大規模追加配置

令和2年度当初予算分(4600人)で未配置の小中学校へ20,600人を配置

※当初予算と合わせて全小中学校へ計25,200人を配置 (5学級以下の小規模校を除く)

活用 イメージ (例)



家庭学習や家庭への連絡資料の準備 印刷、帳合など



子供の健康観察のとりまとめ作業等



家庭との連絡業務増加 に伴う補助



分散登校等による 複数回の登校支援



教室内の換気や消毒など の感染症対策

対象 校種 公立の小学校、中学校、義務教育学校 中等教育学校 (前期課程のみ) 特別支援学校 (小学部・中学部)

想定 人材 教師志望の学生をはじめとする大学生、地域 の方々など幅広い人材

資格 要件

自治体の定めによるが、 基本的には特別な資格等は必要なし 実施 主体 都道府県 政令指定都市

補助 割合 国 1/3

都道府県・政令指定都市 2/3

※地方負担分は、地方創生臨時交付金により全額充当予定

補助対象 経費

報酬、期末手当、補助金・委託費